

「履歴書」の記載要領

1. 共通事項

提出書類は、オフィスソフトを用いて作成することとし、履歴書、業績目録は別添の様式に準じてA4版として下さい。なお、各欄のスペースは適宜調整して下さい。

2. 履歴書

(1) 年齢は、この履歴書の記入日現在における満年齢を記入して下さい。

(2) 学歴の欄には高等学校卒業以降の学歴を記入して下さい。

a. 学位の欄には学位名の次に当該学位を授与した大学名を（ ）内に記入して下さい。

例：平成 3年3月 県立〇〇高等学校卒業
平成 3年4月 〇〇大学〇〇学部〇〇学科〇〇専攻入学
平成 7年3月 同上卒業
平成 7年4月 〇〇大学大学院医学研究科〇〇課程（〇〇学専攻）入学
平成 9年3月 同上修了

(3) 資格の欄には、医療系の資格・免許がある場合に記して下さい。

例：平成25年3月 臨床検査技師免許（第〇〇〇〇号）

(4) 職歴の欄には、職歴のすべて（外国出張も含む）について記入し、職名もしくは身分も明記して下さい。職歴の欄が不足する場合は、別用紙（A4サイズ、各自で用意）に記載し、添付して下さい。

例：平成〇〇年〇月 〇〇大学医学部附属病院，臨床検査技師
平成〇〇年〇月 県立〇〇病院，臨床検査技師
平成〇〇年〇月 〇〇大学医学部附属病院，臨床検査技師
平成〇〇年〇月 文部教官〇〇大学医学部，助手（〇〇講座）
平成〇〇年〇月 文部教官〇〇大学医学部，講師（〇〇講座）
平成〇〇年〇月 県立〇〇病院，臨床検査技師長

(5) 学会及び社会における活動等の欄には、本人の専攻，研究分野に関連した事項，社会活動の事項及びその時期について記入して下さい。

例：平成10年4月～現在 〇〇学会会員
平成21年4月～現在 〇〇学会評議員

(6) その他の欄には非常勤職歴，その他の参考事項を記載して下さい。

例：平成16年4月～18年3月 〇〇大学医学部，非常勤講師
平成21年4月～23年3月 〇〇省〇〇委員会，委員

(7) 賞罰の欄には学会賞等を記載して下さい。ない場合は、「なし」として下さい。

例：平成22年6月 〇〇学会〇〇賞受賞

「研究業績」の記載要領

1. 論文発表

- (1) 共著の場合は、著者全員の氏名を記入し、本人の所に一重下線 (Corresponding Author の場合は二重下線) を引いて下さい。著書の分担執筆にあたっては、編集者名を記入して下さい。
- (2) 主要原著論文 (10編) については、当該番号を○で囲んで下さい。
- (3) 学位論文は当該番号を◎で囲んで下さい。
- (4) 記載は以下の区分に分類し、古い順に、著者名、論文名、雑誌 (ないし出版社)、巻 (ないし版)、頁～頁、年号を、以下の例にならって、記入して下さい。
- (5) Index Medicus に収録されている英文医学雑誌に関しては、略名を使用願います。
- (6) 英文総説、英文原著及び英文症例報告については、年号の後に Clarivate Analytics 社「Journal Citation Reports」による直近のインパクトファクター (IF) を記入して下さい。
- (7) 印刷中の論文については、掲載証明書の写しを添付して下さい。

英文著書

1

Yonago Y:

SARCOPENIA AND FRAILTY IN LIVER CIRRHOSIS
MEDICAL-SURGICAL JOURNAL pp121-131
Medici naturalist, Romani, 2018.

和文著書

1

鳥取太郎, 米子康夫, 安田花子:
成人臨床看護 (消化器疾患の看護)
鳥取太郎 編. pp54-60, 第2版,
凸凹出版, 東京, 2016

英文総説

和文総説

英文原著

1

Tottori H, Yonago Y, Nishi P, and Tanaka A:
Massive necrosis in human transplanted organ.
Clin Pathol 77:22-88, 2011. doi: 10.1145/clin.pathol.16322150.
IF=2.504

2

Yonago Y, Satake G, and Sasaki H:
Tubular adenoma in human stomach. An immunohistochemical and
electron microscopic studies on 100 cases.
J Pathol 22:37-43, 2013. doi: 10.1590/j.pathol.2013.11, 028.
IF=11.95

和文原著

1

鳥取太郎, 米子康夫, 安田花子:
癌患者を支える家族のQOL
〇〇会誌 44:21-26, 2017

英文症例報告

1

Yonago Y, Yasuda H, Fujii K, and Tottori T:
A case of pulmonary artery hydatid cyst observed on MR imaging.
Am J Med Imag 34:325-329, 2015. doi: 10.1136/ajmi.2010.0003268.
IF=5.321

和文症例報告

1

鳥取太郎, 米子康夫, 安田花子:
患者の死にゆくプロセスを共に歩んだ家族の体験に関する質的研究
—告知を拒否した状況下における家族の体験
〇〇医学雑誌 53:21-26, 2012

その他

(研究報告書, 特許等)

2. 学会発表

(1) 国内学会発表は特別講演, 上級演題 (シンポジウム, ワークショップ等) のみ古い順に記載して下さい。

国際学会は一般演題も古い順に記載して下さい。

(2) 共同演者の場合は, 発表者全員の氏名を記入し, 本人の所にアンダーラインを引いて下さい。

国内学会

特別講演

1

鳥取太郎, 米子康夫, 安田花子:

ことばの概念—看護翻訳書の読み方

第54回日本〇〇学会, 東京, 4月, 2015

上級演題

国際学会

特別講演

1

Yonago Y, Yasuda H, Fujii K, and Tottori T:

Discontinuous Incremental Threshold Loading Test of
Respiratory Muscle Endurance:Chronic Obstructive Pulmonary
Disease.

American Lung Association of Metropolitan, Chicago, August,
2010

上級演題

一般演題

3. 科学研究費等研究助成金の交付実績

科学研究費等の交付実績について, 助成金の種類 (科学研究費補助金/厚生労働科学研究費補助金/その他) ごとに以下の内容を交付年度の古い順に記載して下さい。

(科学研究費補助金)

①研究助成金の名称と種別, ②課題, ③交付年度 (西暦),

④交付金額 (間接経費を含む総額。分担者の場合は, 実際の配分額を括弧書きすること。),

⑤代表者・分担者の別

(厚生労働科学研究費補助金)

①研究助成金の名称と種別, ②課題, ③交付年度 (西暦),

④交付金額 (間接経費を含む総額。分担者の場合は, 実際の配分額を括弧書きすること。),

⑤代表者・分担者の別

(その他)

①研究助成金の名称と種別, ②課題, ③交付年度 (西暦),

④交付金額 (間接経費を含む総額。分担者の場合は, 実際の配分額を括弧書きすること。),

⑤代表者・分担者の別